

## パソコンのソフトウェアの確認・更新手順 ～JWEBOFFICEを安全にご利用いただくために～

### ■はじめに

お客様のパソコンにウィルスを感染させ、インターネットバンキングのパスワード情報を盗み取ったうえで不正送金を行うという犯罪が、最近になって全国で多発しています。

さらに、その手口は、パソコンのソフトウェア等の脆弱性を狙ったウィルスによる攻撃など、巧妙化してきています。

こうした被害に遭わないために、お客様のパソコンにインストールされている各種ソフトウェアのうち、特にインターネット閲覧に使われるものについては、常に最新状態に更新しておくことをお勧めいたします。本書をご参考いただき、JWEBOFFICEをより安心・安全な環境でご利用ください。

### ■本書に掲載しているパソコンの基本ソフトウェアおよびJWEBOFFICEのセキュリティ対策

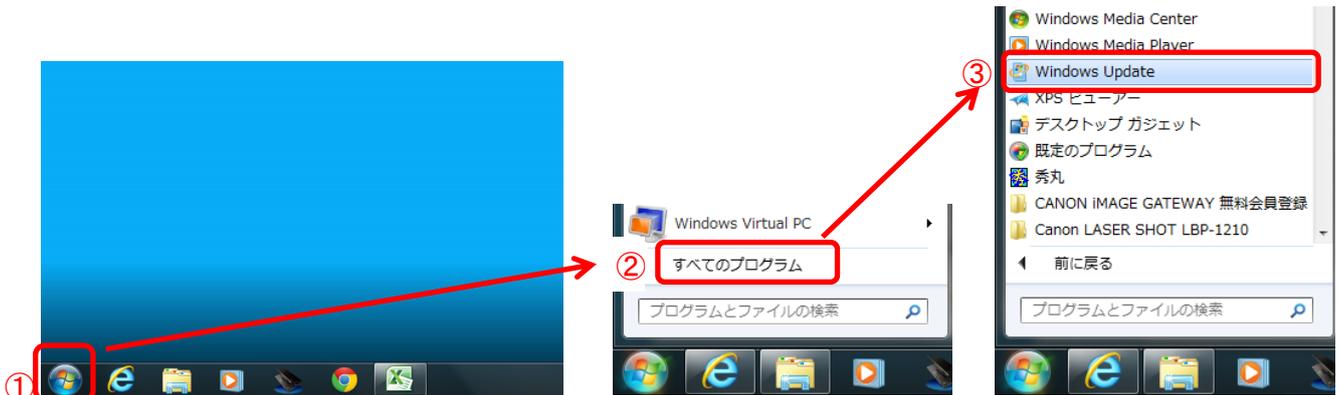
手順1	P2	<b>●Windows Updateの実施方法</b> Windowsのシステムやセキュリティを最新の状態に更新する機能です。 OS(Windows7/8/8.1) ブラウザ(Internet Explorer 7/8/9/10/11)
手順2	P4	<b>●Adobe、Java関連の脆弱性対策方法</b> IPA(独立行政法人情報処理推進機構)が提供している、コンピューターのセキュリティ状況をチェックするためのツールです。 Adobe reader Adobe flash Java

## ■手順1 / Windows Updateの実施方法

- ・ Windowsのシステムやセキュリティを最新の状態に更新する機能です。

### 【Windows7の場合】

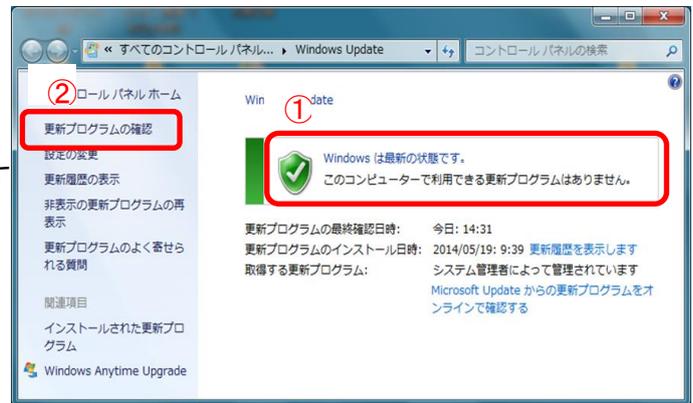
1. [①スタートボタン]-[②すべてのプログラム]-[③Windows Update]をクリックします。



- ・ スタートボタンは画面左下にあります。

2. [更新プログラムの確認]をクリックします。

- ① 右画面のように[Windowsは最新の状態です]と表示されていることを確認します。
- ② [更新プログラムの確認]をクリックし、その結果、①と同じ表示になることを確認します
- ③ ①と異なる画面表示の場合は、メッセージに従ってWindows Updateを実施してください。

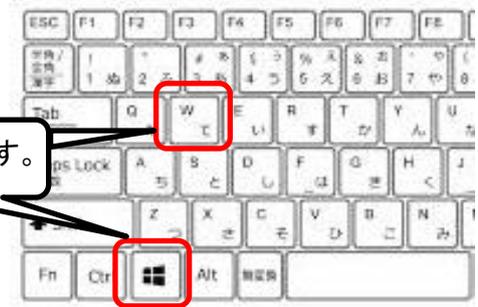


### 【Windows8または8.1の場合】 ※Windows8 / 8.1では、既定で自動更新が有効になっています。

1. 検索ボックスを起動します。

- ① [Windows]キーを押しながら、[W] キーを押します。(または、画面の右端からスワイプします。)

①一緒に押します。



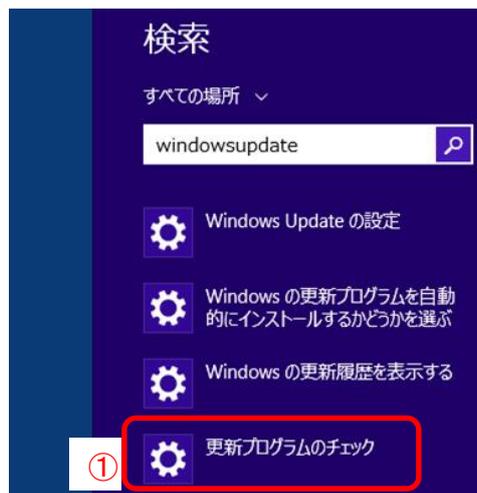
2. Windows Updateを起動します。

- ① 検索ボックスに[Windows Update]と入力します。

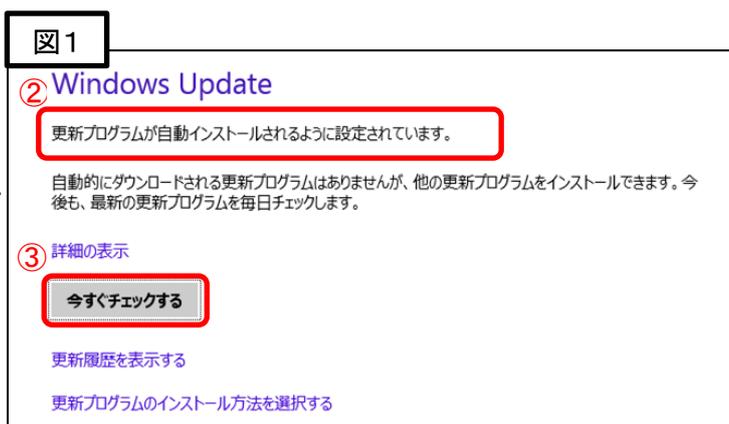


### 3. 更新プログラムのチェックをおこないます。

- ① 検索ボックスの下に選択肢が表示されるので、  
[更新プログラムのチェック] をタップまたはクリックします。



- ② 自動更新が有効になっている場合は、  
図1の画面が表示されます。
- ③ [今すぐチェックする]をクリックしてください。  
チェックした結果、図3の画面になったことを  
確認してください。



- ④ 自動更新が無効となっている(手動  
更新となっている)場合は、図2の  
画面が表示されます。
- ⑤ [更新プログラムのチェック]を  
クリックしてください。



- ⑥ チェックをおこなった結果、  
[お使いのPCは最新の状態です]と  
表示されたことを確認します。
- ⑦ 図3以外の表示の場合は、メッセージに  
従ってWindows Updateを実施してください。



## ■手順2／Adobe、Java関連の脆弱性対策方法

- ・ IPA (独立行政法人情報処理推進機構) が提供している、コンピューターのセキュリティ状況をチェックするためのツールです。
- ・ この作業を行うためには、ご利用中のパソコンのユーザーアカウントに管理者権限が必要な場合があります。管理者権限が無い場合は、パソコンの管理者様へご確認をお願いします。

1. インターネットを利用し、次のURLにアクセスします。 ⇒ <http://jvndb.jvn.jp/apis/myjvn/index.html>

【ご参考】URLに直接アクセスする以外に、下記手順でも同様にアクセスできます。

(その1)

- ① 検索エンジンで[myjvn]と入力しサイトを検索します。
- ② [MyJVNバージョンチェッカ]をクリックします。

脆弱性対策情報共有フレームワーク - MyJVN - JVN iPedia  
[jvndb.jvn.jp/apis/myjvn/](http://jvndb.jvn.jp/apis/myjvn/)

MyJVN が提供するセキュリティチェック機能は、お使いのPCやサーバにインストールされたソフトウェア製品やシステムの設定が、危険な状態になっていないか ※MyJVN/バージョンチェッカが正常に起動できない場合は、JREキャッシュの消去をお試しください。

② MyJVN バージョンチェッカ  
 MyJVN バージョンチェッカは、利用者のPCにインストールされているソフ...

オフライン環境における ...  
 概要 | 利用方法 | よくある質問と答え (FAQ) | オフライン環境におけるバ...

一般利用者の方へ  
 お使いのPCのソフトウェアが最新か、システムが危険な設定 (...)

MyJVN セキュリティ設定チェッカ  
 MyJVN セキュリティ設定チェッカは、利用者のPCにおけるセキュリティ ...

MyJVN バージョンチェッカ自...  
 MyJVN >>> 一般利用者の方へ >>> MyJVN バージョンチェッカ自動 ...

対象ソフトウェア製品  
 MyJVN バージョンチェッカは、あらかじめチェック対象としてリストアップ ...

[jvn.jpからの検索結果 >](#)

(その2)

- ① 検索エンジンで[ipa]と入力しサイトを検索します。
- ② [セキュリティセンター]をクリックします。
- ③ [MyJVNバージョンチェッカ]をクリックします。

IPA 独立行政法人 情報処理推進機構  
[www.ipa.go.jp/](http://www.ipa.go.jp/)

複雑・膨大化する情報社会システムの安全性・信頼性の確保による「頼れるIT社会」の実現に向け、IT施策の一端を担う政策実施機関として、情報セキュリティ、ソフトウェア高信頼化、IT人材育成等の施策を展開。また

② セキュリティセンター  
 情報処理推進機構 (IPA) の「情報セキュリティ」ページです。

試験要綱・シラバス・過去問題...  
 試験要綱・シラバス・過去問題 など、試験要綱、出題範囲、シラバス(情...

情報処理技術者試験  
 情報処理推進機構 (IPA) の「情報処理技術者試験」ページです。

IPAフォント  
 IPAでは2003年末よりIPAが全権利を所有する「IPAフォント」を公開して ...

緊急対策情報  
 2014年3月25日、Microsoft Word の脆弱性対策について (CVE-2014 ...)

情報セキュリティ安心相談窓口  
 2014年6月2日からIPA情報セキュリティ安心相談窓口の自動音声案内 ...

[ipa.go.jpからの検索結果 >](#)

IPA Better Life with IT 情報処理推進機構

HOME 情報セキュリティ ソフトウェア高信頼化 突出した若手人材 IT人材の育

HOME > 情報セキュリティ

情報セキュリティ

クイックアクセス

> サイバー情報共有イニシアティブ (I-CSIP) > ワンクリック請求に関する注意事項

> 脆弱性対策情報収集ツール MyJVN ③ > MyJVNバージョンチェッカ

## 2. MyJVNバージョンチェッカ起動します。

① [MyJVNバージョンチェッカ起動]をクリックします。

### MyJVN によるこそ

MyJVN が提供するセキュリティチェック機能は、お使いのPCやサーバにインストールされたソフトウェア製品やシステムの設定が、危険な状態になっていないかを確認します。

①

一般利用者の方へ

- お使いのPCの設定やソフトウェアが、安全な状態になっているかチェック可能

システム管理者の方へ

- サーバ向けソフトウェアをGUIやパッチ、オフラインでチェック可能
- チェック項目の選択が可能

開発者の方へ

- MyJVN が提供する脆弱性対策情報をWebサイトやアプリケーションから利用可能

ソフトウェア起動

MyJVNバージョンチェッカ 起動 Windows7(32bit) 用

オフライン版ダウンロード

ご利用はこちら

② [MyJVNバージョンチェッカ起動]をクリックした後で、右の画面が表示された場合は[実行]をクリックします。⇒項番4へ進んでください。

③ 右の画面ではなく「このファイルを開けません」と表示された場合。⇒項番3へ進んでください。

このアプリケーションを実行しますか。

名前: MyJVN 3.1.2

発行者: Information-technology Promotion Age ...

場所: http://jvn.db.jvn.jp  
ダウンロードしたJNLPファイルから起動

このアプリケーションは、コンピュータおよび個人情報を危険にさらす可能性がある無制限のアクセスで実行されます。上記の場所と発行者を信頼する場合にのみ、このアプリケーションを実行してください。

詳細情報(M)

② 実行(R) 取消

## 3. JAVAのインストールについて

- 右の画面が表示される場合は、お客様のパソコンに「JAVA」がインストールされていない可能性があります。
- 画面の表示に従って[OK]で先に進むことで、「JAVA」のインストールができます。

※ JWEBOFFICEをご利用いただくために、「JAVA」は必須ではありません。ただし「JAVA」がないと手順2のチェックができないため、各アプリケーション毎にバージョンチェックを行う必要があります。

※ 各アプリケーションのバージョンチェック方法はアプリメーカー等へご確認ください。

- JAVAをインストールされた場合 ⇒ 項番4へ進んでください。
- JAVAをインストールされなかった場合 ⇒ 手順2はこれで終了となります。

Windows

このファイルを開けません

ファイル: checkadviser.jnl

このファイルを開くには、そのためのプログラムが必要です。インターネットで自動的にプログラムを検索するか、またはコンピューターにインストールされたプログラムの一覧から手動で選択してください。

動作を選択してください。

Web サービスを使用して正しいプログラムを探す(W)

インストールされたプログラムの一覧からプログラムを選択する(S)

OK キャンセル

## 4. [実行]をクリックします。

MyJVNバージョンチェッカ

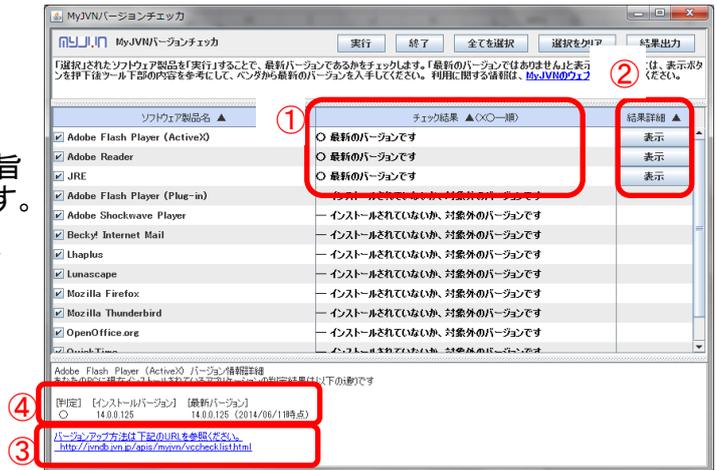
実行 終了 全てを選択 選択を加ア 結果出力

ソフトウェア製品名 ▲

ソフトウェア製品名	チェック結果	結果詳細
☑ Adobe Flash Player (ActiveX)		
☑ Adobe Flash Player (Plug-in)		
☑ Adobe Reader		
☑ Adobe Shockwave Player		
☑ Becky! Internet Mail		
☑ JRE		
☑ Lhaplus		
☑ Lunascape		
☑ Mozilla Firefox		
☑ Mozilla Thunderbird		
☑ OpenOffice.org		
☑ Outlook		

5. チェック完了画面を確認し、最新のバージョンでない場合はアップデートを実施します。

- ① チェック結果欄を確認します。  
[最新のバージョンです]と表示されている場合は、画面右上[×]で画面を閉じます。
- ② チェック結果欄に[最新のバージョンでない]旨の表示がある場合は、[表示]をクリックします。
- ③ 画面下部にアップデートするためのリンクが表示されますので、メッセージに従ってアップデートを実施してください。
- ④ 「判定×」の表示が消えない場合は次の手順(項番6)をご参照ください。

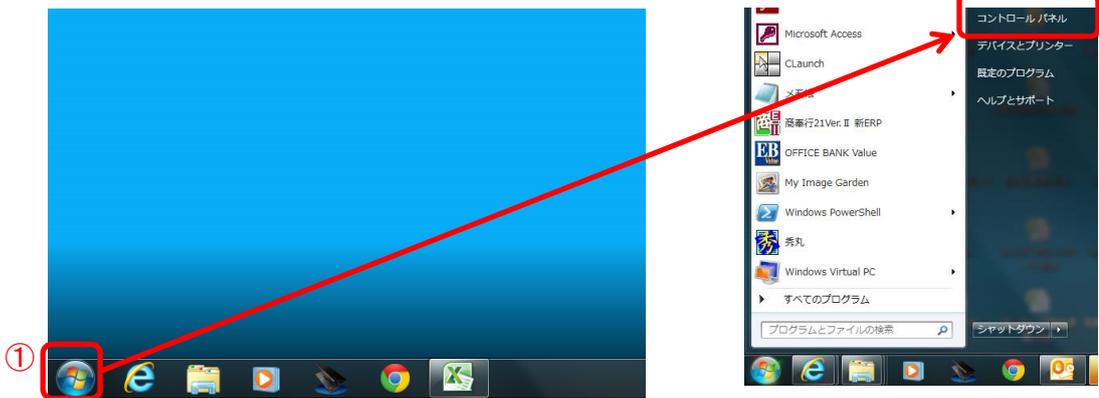


6. 旧バージョンのアプリケーションを削除します。

(注意)

- ・ [MyJVNバージョンチェッカ]でのチェック結果画面で「判定×」の表示が消えない場合は、古いバージョンのアプリケーションが削除されずに残っている可能性があります。
- ・ 同じアプリケーション名が2段に表示され、一つが「判定×」、もう一つが「判定○」となっているようであれば、「判定×」の方が古いバージョンとなります。
- ・ 削除するには、以下の手順をご参照ください。
- ・ アプリケーション削除の操作は慎重に行ってください。
- ・ 不明点はパソコンの管理者様へご確認ください。

- ① [スタートボタン]-[コントロールパネル]をクリックしてください。



- ② [プログラム]-[プログラムと機能]をクリックしてください。



- ③ 削除したいアプリケーションを選択して[アンインストール]をクリックすると削除が始まります。  
※ 操作は慎重に行ってください。

